

廃棄物等に関する意識調査票

本調査票も「熊本県産業廃棄物実態調査票」と同様に記入後、併せてご返送ください。

問1 産業廃棄物処理の状況等について

- (1) 貴事業所では、令和元年度以前と令和2年度以降（産業廃棄物税条例見直し前後）とを比較した場合、産業廃棄物全体の量はどのように変化しましたか。
 貴事業所の産業廃棄物全体の量について、①発生量、②排出量、③焼却処理量、④中間処理（焼却を除く選別、脱水、破碎、中和、乾燥等）量、⑤再生利用量、⑥最終処分量について、それぞれ該当する番号に1つだけ○をつけてください。

①発生量（有償物量※を含んだ廃棄物量） ※中間処理されることなく他社に有償で売却したもの（他社に有償で売却できるものを自己利用した場合を含む）	
1	年々増加
2	年ごとに増減あるも、傾向としては増加
3	変化なし
4	年ごとに増減あるも、傾向としては減少
5	年々減少
②排出量（発生量から有償物量を引いた廃棄物量）	
1	年々増加
2	年ごとに増減あるも、傾向としては増加
3	変化なし
4	年ごとに増減あるも、傾向としては減少
5	年々減少
③焼却処理量（自社又は委託中間処理業者で焼却処理をしている廃棄物量）	
1	年々増加
2	年ごとに増減あるも、傾向としては増加
3	変化なし
4	年ごとに増減あるも、傾向としては減少
5	年々減少
④中間処理量（焼却を除く、選別・破碎・中和・乾燥など）	
1	年々増加
2	年ごとに増減あるも、傾向としては増加
3	変化なし
4	年ごとに増減あるも、傾向としては減少
5	年々減少
⑤再生利用量（自社もしくは委託中間処理後の再生利用も含む）	
1	年々増加
2	年ごとに増減あるも、傾向としては増加
3	変化なし
4	年ごとに増減あるも、傾向としては減少
5	年々減少
⑥最終処分量	
1	年々増加
2	年ごとに増減あるも、傾向としては増加
3	変化なし
4	年ごとに増減あるも、傾向としては減少
5	年々減少

(2) 設問(1)で「排出量」の1又は2に○をつけられた方にお尋ねします。

増加した原因として何が考えられますか。主な原因と思われる番号に1つだけ○をつけてください。

- | | | |
|---|----------------------------|---|
| 1 | 事業規模の拡大または売上の増加 | |
| 2 | 製造工程等の変更による排出量の増加 | |
| 3 | 原材料等の変更による排出量の増加 | |
| 4 | 排出抑制(分別等)・リサイクルの取組みの中止又は縮小 | |
| 5 | その他(具体的に |) |

(3) 設問(1)で「排出量」の4又は5に○をつけられた方にお尋ねします。

減少した原因として何が考えられますか。主な原因と思われる番号に1つだけ○をつけてください。

- | | | |
|---|----------------------------|---|
| 1 | 事業規模の縮小または売上の減少 | |
| 2 | 製造工程等の変更による排出量の減少 | |
| 3 | 原材料等の変更による排出量の減少 | |
| 4 | 排出抑制(分別等)・リサイクルの取組みの開始又は強化 | |
| 5 | その他(具体的に |) |

問2 産業廃棄物税の導入の事業について

(1) 本県では、平成17年4月から、排出事業者を納税義務者とし、県内の埋立処分場への産業廃棄物の搬入に対して課税する産業廃棄物税を導入しているのをご存じですか。該当する番号に1つだけ○をつけてください。

※熊本県産業廃棄物税の概要については、別紙をご覧ください。

- | | |
|---|------------------|
| 1 | 十分知っている |
| 2 | ある程度は知っている |
| 3 | 名称は知っているが内容は知らない |
| 4 | 全く知らない |

問3 産業廃棄物の発生抑制・リサイクルに関する取組みの変化について

(1) 現在の貴事業所での産業廃棄物の排出抑制・リサイクルの取組みについてお尋ねします。該当する番号に1つだけ○をつけてください。

- | | | |
|---|-----------------------|------------|
| 1 | 排出抑制およびリサイクルの取組みをしている | } → 設問(2)へ |
| 2 | 排出抑制の取組みをしている | |
| 3 | リサイクルの取組みをしている | |
| 4 | 取り組んでいない | → 設問5へ |

(2) 設問(1)で1～3に○をつけられた方にお尋ねします。

①排出抑制 ②リサイクルの取組みを始めたのはいつ頃からですか。それぞれ該当する番号に1つだけ○をつけてください。

①排出抑制の取組み開始時期		②リサイクルの取組み開始時期	
1	平成16年度以前	1	平成16年度以前
2	平成17年度～令和元年度	2	平成17年度～令和元年度
3	令和2年度以降	3	令和2年度以降

(3) 排出抑制・リサイクルの取組みを開始し、又は強化した動機になったものは何ですか。当てはまる番号に全て○をつけてください。(複数選択可)

- | | | |
|---|------------------------------------|---|
| 1 | 産業廃棄物税の導入による税を含めた処理料金の値上がり | |
| 2 | 産業廃棄物処理コストの削減 | |
| 3 | 建設リサイクル法をはじめ各種リサイクル法の施行及び既存の法規制の強化 | |
| 4 | 環境意識の高まり | |
| 5 | その他(具体的に |) |

(4) 排出抑制・リサイクルの取組みとして具体的にどのようなことをされていますか。当てはまる番号に全て○をつけてください。(複数選択可)

- | | | |
|---|----------------------------|---|
| 1 | 製造工程等の見直しや変更 | |
| 2 | 再使用の取組強化 | |
| 3 | 再資源化施設への受入基準に適合させるための分別の徹底 | |
| 4 | 焼却処理以外の中間処理への委託 | |
| 5 | その他(具体的に |) |

(5) 設問(1)で4に○をつけられた方のみにお尋ねします。

排出抑制・リサイクルに取り組んでいない理由は何ですか。当てはまる番号に全て○をつけてください。(複数選択可)

- | | | |
|---|---|---|
| 1 | 再資源化の技術等が確立されていない | |
| 2 | 再資源化の技術等は確立されているが、費用がかかりすぎるため設備や組織体制が整備できない | |
| 3 | 再資源化の技術等は確立されているが、周辺に受け入れ先がない | |
| 4 | 焼却処理や埋立処分のほうが費用が安い | |
| 5 | 排出量が少ない | |
| 6 | 消費者・取引相手等の再生製品等に対する利用意識が充分でない | |
| 7 | その他(具体的に |) |

(6) 産業廃棄物税の導入により、貴事業所にどのような経営上の影響があったとお考えですか。当てはまる番号に全て○をつけてください。(複数選択可)

- | | | |
|---|---|---|
| 1 | 排出抑制やリサイクル等の取組の結果、処理コスト削減につながった | |
| 2 | 排出抑制やリサイクル等の取組の結果、会社のイメージ向上につながった | |
| 3 | 排出抑制やリサイクル等の取組の結果、社員の意識改革につながった | |
| 4 | 排出抑制やリサイクル等に取り組もうとしたが、できなかったため、結果的に税相当額が負担増となった | |
| 5 | 排出抑制やリサイクル等に全く取り組まなかったため、税相当額が負担増となった | |
| 6 | 事業費等の見直しにより、負担増を押しえた | |
| 7 | 産業廃棄物税の導入による経営上の影響はなかった | |
| 8 | その他(具体的に |) |

問4 産業廃棄物税の広域的導入について

産業廃棄物を取り巻く課題は、一地域の局地的なものであるとともに産業廃棄物が県境を越えて移動している状況を踏まえると広域的な課題でもあります。

九州各県間においては税制の導入による排出抑制とリサイクル促進という政策効果を確保するため、広域的な税制を導入する取組が重要と考え、九州各県で一斉に導入しました。

- (1) 産業廃棄物税の一斉導入後に産業廃棄物に関して何か変化がありましたか。当てはまる番号に全て○をつけてください。(複数回答可)

- | | |
|---|---------------------------------|
| 1 | 産業廃棄物の排出抑制の取組みをした |
| 2 | 産業廃棄物のリサイクルの取組みをした |
| 3 | 産業廃棄物の処理委託先を変えた。 →設問(2) および(3)へ |
| 4 | 何も変化はない |

- (2) 上記(1)で3に○をつけられた方のみにお尋ねします。

廃棄物の搬入先を変更した理由は何ですか。該当する番号に1つだけ○をつけてください。

- | | |
|---|--|
| 1 | 産業廃棄物税の負担を避けるため、課税のない地域に搬入することにした。 |
| 2 | リサイクルを行わない処理方法からリサイクルを行う処理方法への変更に伴い、搬入先を変更した |
| 3 | 施設の廃止などにより、それまでの処理方法が継続できなくなったため搬入先を変更した |
| 4 | 1及び2以外の理由で、より料金の安い施設があったため搬入先を変更した。 |
| 5 | その他(具体的に) |

- (3) 上記(1)で3に○をつけられた方のみにお尋ねします。

産業廃棄物の搬入先をどこに変更しましたか。当てはまる番号全てに○をつけ、2, 3を選択された場合は、()内の番号にも○をつけてください。(複数回答可)

- | | |
|---|---|
| 1 | 県内 |
| 2 | 九州の他の県
(①福岡県 ②佐賀県 ③長崎県 ④大分県 ⑤宮崎県 ⑥鹿児島県 ⑦沖縄県) |
| 3 | 九州以外
(①中国地方 ②近畿地方 ③四国地方 ④その他(都道府県名:) |

問5 産業廃棄物税の制度について

- (1) 九州・沖縄各県では、平成17年4月(沖縄県は平成18年4月)から産業廃棄物の排出抑制、再生利用等の減量化を促進するための経済的手法として産業廃棄物税が導入されていますが、本県と沖縄県は、他の九州各県と課税の仕組みが異なっていることをご存じでしたか。

どちらか1つの番号に○をつけてください。

◆熊本県・沖縄県：埋立課税(1,000円/t)のみで、焼却処理には課税していない。

◆熊本県・沖縄県を除く九州各県：埋立課税(1,000円/t)と焼却課税(800円/t)。

- | | | | |
|---|-------|---|--------|
| 1 | 知っている | 2 | 知らなかった |
|---|-------|---|--------|

(2) 本県では、県内の最終処分場に搬入される産業廃棄物の重量に応じて課税される制度です。このため、中間処理業者に処理（破碎、脱水、焼却等）を委託した場合、処理料金には、中間処理後の残さのうち、最終処分場に搬入される量に対する課税相当額が転嫁（処理料金に上乗せ）されています。中間処理業者からの産業廃棄物税の転嫁の状況について、該当する番号を1つ選び○をつけてください。

- | | | |
|---|------------------------------------|---|
| 1 | 的確な課税相当額が転嫁されている（契約書等で税相当額を把握している） | |
| 2 | 中間処理後の残さ量がわからないので、転嫁相当額の判断がつかない | |
| 3 | 全量リサイクル（課税対象外）を委託しているので、わからない | |
| 4 | 中間処理は委託していない | |
| 5 | その他（具体的に： _____） |) |

(3) 産業廃棄物税は、現在、最終処分業者が排出事業者等から産業廃棄物税を徴収し、県に申告納入するという特別徴収方式をとっています。（ただし、自己処理は申告納付方式）この納税方式についてどうお考えですか。該当する番号を1つ選び○をつけてください。

- | | | |
|---|---------------------------------|---|
| 1 | 妥当な納税方式である | |
| 2 | わからない | |
| 3 | 現在の納税方式は妥当ではない
（具体的に： _____） |) |

問6 産業廃棄物税の税収用途について

(1) 産業廃棄物税は、①排出の抑制及び再利用、再生利用の推進、②適正処理の促進、③啓発や活動の促進の3つを柱とする施策に充てています。今後、産業廃棄物税の用途としてどのような施策を充実すべきだとお考えですか。（複数回答可）

- | | | |
|---|-------------------------------|---|
| 1 | 産業廃棄物の排出抑制・リサイクル等の推進を強化すべき | |
| 2 | 産業廃棄物の適正処理の促進を強化すべき | |
| 3 | 産業廃棄物の3R※等に関する普及啓発活動の推進を強化すべき | |
| 4 | その他（具体的に： _____） |) |

※3R…Reduce(リデュース)、Reuse(リユース)、Recycle(リサイクル)の頭文字を表す。

問7 産業廃棄物発生量等の将来の見通しについて

貴事業所での産業廃棄物の排出量、リサイクル率（排出量に対するリサイクル量の割合）、最終処分量の将来の見通し（令和6年度頃）について、現状（令和4年度実績）を基準として、該当する番号を1つ選び○をつけてください。

なお、排出量、リサイクル率、最終処分量は個別の種類ではなく、貴事業所で排出する産業廃棄物全体量として、おおよそで結構です。

(1) 排出量の将来の見通しについて、該当する番号に1つだけ○をつけてください。

- | | | |
|---|--------------|---------------------|
| 1 | かなり増加するだろう | （具体的に： _____ %以上） |
| 2 | 増加するだろう | （～10%） |
| 3 | やや増加するだろう | （～5%） |
| 4 | ほとんど変わらないだろう | （±1～2%） |
| 5 | やや減少するだろう | （～-5%） |
| 6 | 減少するだろう | （～-10%） |
| 7 | かなり減少するだろう | （具体的に： - _____ %以下） |

(2) リサイクル率の将来の見通しについて、該当する番号に1つだけ○をつけてください。

1	かなり増加するだろう	(具体的に： %以上)
2	増加するだろう	(～10%)
3	やや増加するだろう	(～5%)
4	ほとんど変わらないだろう	(±1～2%)
5	やや減少するだろう	(～-5%)
6	減少するだろう	(～-10%)
7	かなり減少するだろう	(具体的に： - %以下)

(3) 最終処分量の将来の見通しについて、該当する番号に1つだけ○をつけてください。

1	かなり増加するだろう	(具体的に： %以上)
2	増加するだろう	(～10%)
3	やや増加するだろう	(～5%)
4	ほとんど変わらないだろう	(±1～2%)
5	やや減少するだろう	(～-5%)
6	減少するだろう	(～-10%)
7	かなり減少するだろう	(具体的に： - %以下)

—ご協力ありがとうございました！—